

タケダ・ウェルビーイング・プログラム 2011 助成の概要と推薦理由

助成番号 11-1-2

プロジェクト名 小児がん経験者のためのソーシャル・スキル・アップ・
トレーニングプログラム開発に向けた試行実践～ホッ
プ・ステップ・ジャンプ！目指せ、社会人デビュー！～

団体名 特定非営利活動法人 HOPE プロジェクト

代表者名 桜井 なおみ

所在地 東京都

助成額 168万円

助成期間 2012年3月1日～2013年3月31日

設立年 2005年

URL <http://kibou.jp/>



医療の進歩などにより、小児がんの約7割が助かる時代になったといわれているが、一方で長期療養と再発の心配を抱えながら生きる人たちがいる。その中には、就職年齢に達する若者も増えてきているが、強い治療による晩期合併症などにより日常生活に制約のある人々もおり、就職先の理解不足や相談支援先の不足などから、同年齢の若者に比べて通常の就職が難しい場合もある。さらに、成長過程における長期入院などにより、コミュニケーションスキルなどの社会性を身につける機会が限られており、自宅（地域）に戻った後に社会とのコミュニケーションに課題を抱える若者サバイバーもいる。これらの状況を抱える小児がん経験者に対して、社会が受け入れる意識変革や体制づくりはこれからという状況である。

本団体は、サバイバーシップの普及を目的に、小児がん経験者を含めたがん経験者・家族の社会的問題の支援活動に取り組んでいる。

今回の助成による取り組みは、思春期～若年期になった小児がん経験者を対象に、ソーシャル・スキル・トレーニングを試行的に実践するもので、今後の就労支援システムやツールの開発の基礎となる。今回の開発が今後の具体的な支援への始まりとなり、小児がん経験者の子どもにとって将来の希望となることを期待して助成した。